

第1回 教育分科会 ごあんない

～奈良をどのようなまちやむらにするのか、自分たちで議論し、ビジョンをつくらう～

県民・産業界・学界等が協力し、将来の奈良をつくっていくべき時期にきています。どのようなことができる、どのようなまち・むら・仕組みをつくらなければならないのか、私たちは、奈良の将来をどのようにしたいのか、議論しあい、ビジョンをつくり、総力を結集して実行に移したい。政治・行政にのみ任せず、私たちの力で！

人々の能力と資源を活かした自律発展を成し遂げ、各地域のモデルとなる奈良県を創る
奈良の将来ビジョンをつくるフォーラム

第1回 教育分科会

2011年7月16日(土)14:00～17:30／奈良県立大学3号館2階ホール

14:00～14:05 開会あいさつ・趣旨説明

14:05～15:35 教育の現状と課題

座長：池原健二(奈良女子大学名誉教授)

アドバイザー：村内俊雄(大阪市立大学院創造都市研究科)

輝くために生まれてきたのだから

比嘉 昇(夢街道国際交流子ども館・理事長)

持続可能な社会の担い手を育てる

中澤 静男(奈良教育大学持続発展・文化遺産教育研究センター)

専任講師)

奈良における教育の現状

村内 俊雄(元民間人教頭／大阪市立大学大学院)

15:50～16:00 寄せられた政策提案の紹介

16:00～17:20 総合討論(会場を交えた意見交換)

◇参加費：資料代 700円

◇ぜひ、ご参加いただきたく、E-mail: vision@nit-ass.jp へ、

①氏名、②所属、③連絡 E-Mail アドレスをお知らせください。



政策提案募集中—奈良の将来ビジョン(将来像・政策等)をご提案ください。

受付期間：6月30日まで

募集分野：医療・福祉、教育、農林業と食料、複合領域

下記項目について作成し、E-mail: vision@nit-ass.jp へお送りください。

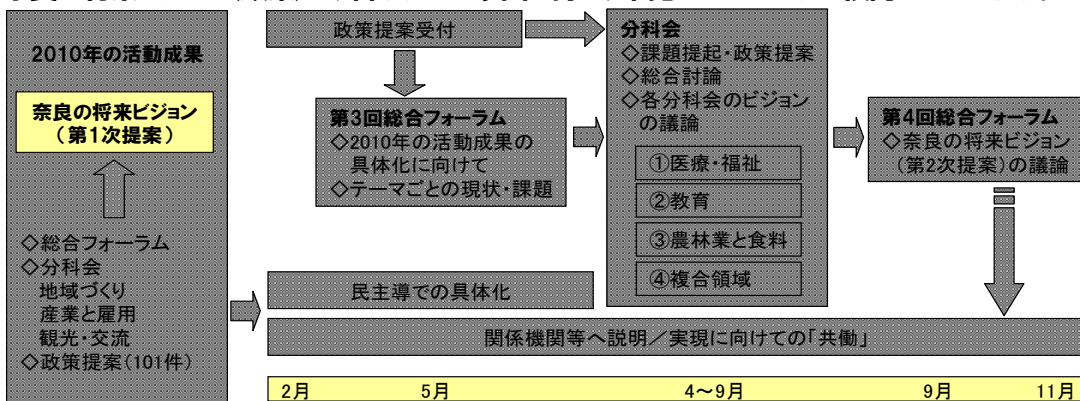
1. 奈良の将来ビジョン(将来像・政策等)提案 ※①～④の合計 600～800 字でお願い致します。

①提案タイトル ②現状と問題点 ③将来像(目指すべき奈良の姿) ④必要な政策

2. 提案者の情報

①氏名、②所属、③連絡 E-Mail アドレス

◇奈良の将来ビジョン(政策)を、皆さまのご参画を得て、下記フローのように検討していきます。



本事業は、社団法人近畿建設協会の事業支援を得て実行しています。

◇主催：奈良の将来ビジョンをつくるフォーラム実行委員会(詳細は<http://vision-nara.org/>をご覧ください)

◇協賛：奈良中央信用金庫、三輪そうめん山本、三和澱粉工業、大阪ガス(株)、南都銀行、アサヒビール奈良支店、竹若堂、奈良学園、愛和交通、石井物産、小山(株)、(株)池田工業社

◇後援：国土交通省近畿地方整備局、農林水産省近畿農政局、奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、奈良県ビジターズビューロー、平城遷都1300年記念事業協会、奈良県商工会議所連合会、奈良県経営者協会、奈良県経済同友会、奈良県中小企業団体中央会、奈良県商工会連合会、生駒商工会議所、奈良県医師会、奈良県歯科医師会、奈良県薬剤師会、奈良県農業会議、奈良県農業協同組合中央会、奈良県農業協同組合、奈良県花き植木農業協同組合、奈良県畜産農業協同組合連合会、奈良県農業共済組合連合会、奈良県土地改良事業団体連合会、奈良県森林組合連合会、奈良県木材協同組合連合会、奈良県漁業協同組合連合会、奈良県製薬協同組合、日本種苗協会奈良県支部、朝日新聞奈良総局、読売新聞奈良支局、毎日新聞奈良支局、産経新聞奈良支局、奈良新聞社、日本経済新聞奈良支局、日刊工業新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送

◇協力：一般社団法人地域づくり支援機構、奈良のむらづくり協議会

(申請中を含む)